

つばめ通信

『山中湖中学校だより』 平成26年度 第9号
平成26年9月1日発行



今日から9月。今年の日本の夏は冷夏だと言われていましたが、いやいや例年以上に暑かったような…。

私ごとですが、我が家には犬が3匹います。毎朝とまでいかないまでも時折犬の散歩をしていると、日差しの強さや湿度の具合に敏感になるものですが、最近になって、ようやく湿り気を含まない爽やかな風にほっとしています。子どもの頃は、夏は楽しく良い季節だと思っていましたが、いつのころからか「乗りきらなければならない季節」に変わっていました。…歳のせい?…^^;

という訳で、今年もなんとか無事に夏を乗りきり、2学期を迎えることができました。2学期は様々な行事が目白押し。子どもたちも先生たちも、慌ただしい毎日に追われます。でも、その慌ただしさは、普段なかなか体験することのできない慌ただしさであるはず。子どもたちには、出来なくても出来なくても、いろんなことにどんどん挑戦して、たくさんの体験を積み上げていってほしいと思います。

『知識は、体験を通して知恵になる!』…です。

夏のしめくくりは…

Blue Lake Beat リサイタル



8月22日始業式後の夕刻、交流プラザきららでの第16回リサイタル。たくさんの方々にご来場いただきました!

9/10・11 第45回『から松祭』に向けて…準備着々



長田生徒会長より

今年のから松祭は、僕たち3年生にとって中学校生活最後の学園祭です。私たち生徒会としても、去年の生徒会、去年の緑学年を超えられるよう日々努力しています。

各実行委員会とも連絡を取り合い、活動がスムーズにできるように徹底しています。泣いても笑っても最後の学園祭なので、気合いを入れて取り組みを進めたいと思います。どうぞ、よろしくお願いします。



よさこいソーラン



山中名物…全校生徒による『よさこいソーラン』。羽田留緯くんの頼もしい指揮で、力強いかけ声が連日校庭にこだましています。

学年演劇への取り組み

学年・学級の結束力、そして一人一人の責任が問われる演劇への取り組み。台本の読み合わせ、大道具や舞台背景の作製など、日に日に熱を帯びた活動が展開されるようになってきました。乞うご期待!



装飾・展示実行委員会

当日の看板や装飾を見て、心がワクワクする装飾を作ります。実行委員みんなで心を込めて作るので、お楽しみに!

ソーラン節実行委員会

今年はみんながミスなく踊れるようなソーラン節にしたいと思っています。みんなで良いものにしていきましょう!

文化の部実行委員会

今年の文化の部は、全校生徒で団結し、から松祭の2日目としてふさわしいものにしたいと思っています!!

体育の部実行委員会

今年のから松祭は、集合などを素早くし、盛り上がるころは盛り上がってメリハリのある体育の部をめざします!



わずか1曲の全校合唱の披露になりますが、1曲だからこそ「大切にしよう!」という思い入れは強いものとなっています。写真はパート練習の光景。「We Are The World」…今こそ世界は(山中は)、一丸となる時だ…子どもたちの思いを届けます!

「から松祭」はただのお祭りじゃない! 参加することよりも創り上げることに意味がある。そこには産みの苦しみがある。お祭り騒ぎの後には、むなしさしか残らないが…、苦しみを乗り越えて何かを創り上げた後には、感動と充実感が残る!